

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年7月30日

上場会社名 日本ロジテム株式会社

上場取引所 JQ

コード番号 9060 URL <http://www.logitem.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中西 弘毅

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員経理部長 (氏名) 川口 要

TEL 03-3433-6711

四半期報告書提出予定日 平成21年8月11日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	8,744	△5.5	118	△32.5	72	△42.2	17	△54.1
21年3月期第1四半期	9,253	—	175	—	125	—	38	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	1.28	—
21年3月期第1四半期	2.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	31,130	10,797	33.8	768.38
21年3月期	31,081	10,637	33.5	759.70

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 10,517百万円 21年3月期 10,398百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	4.00	—	4.00	8.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 連結累計期間	18,200	△3.1	300	△18.2	200	△19.1	50	△28.1	3.65
通期	37,500	0.1	800	22.8	600	30.5	240	3.0	17.53

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 ―社 (社名) 除外 ―社 (社名)
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
〔注〕詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。〕
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- | | |
|-----------------|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う変更 | 無 |
| ② ①以外の変更 | 無 |
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- | | | | | |
|----------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 22年3月期第1四半期 | 13,833,109株 | 21年3月期 | 13,833,109株 |
| ② 期末自己株式数 | 22年3月期第1四半期 | 145,845株 | 21年3月期 | 145,845株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第1四半期 | 13,687,264株 | 21年3月期第1四半期 | 13,687,594株 |

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国の経済は、前連結会計年度に発生した世界的な景気減速の影響や雇用情勢の悪化に加え、不安定な政局により、引続き停滞を余儀なくされました。

当社グループが属する物流業界につきましても、燃料単価が下落しコスト負担が軽減したものの景気低迷による荷動きの鈍化、既存得意先からの合理化要請など、業界を取り巻く環境は厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の中で当社グループは、「日本一信頼される企業グループ」を目指し、収益力の強化、ステークホルダーに対する信頼向上、CSR（企業の社会的責任）機能の強化を経営目標としてグループ一丸となって取り組みました。

営業収益につきましては、景気低迷によるインテリア・エレクトロニクス関連における当社グループの取扱数量の減少、工場内請負事業において合理化要請による作業単価の改定、さらには円高の進行にともなう輸出取扱件数の減少等により減収となりました。

利益面につきましても、上記記載のとおり営業収益の減少による利益の減少に加え、退職給付費用の増加、ERPパッケージ（L S Y S）の2次開発にともなう減価償却費が増加したこと等により減益となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の営業収益は87億44百万円（前年同期比5.5%減）、営業利益は1億18百万円（同32.5%減）、経常利益は72百万円（同42.2%減）、四半期純利益は17百万円（同54.1%減）となりました。

セグメント別の営業概況は、次のとおりであります。

① 事業の種類別セグメント

10ページ5.【四半期連結財務諸表】(5)セグメント情報に記載のとおり、当第1四半期連結累計期間より事業の種類別セグメントの区分を変更しております。このため、前年同四半期比較については、前年同四半期実績値を変更後の区分に組み替えを行っております。

貨物自動車運送事業

営業収益につきましては、前連結会計年度の第3四半期より連結範囲に加えました角谷運送株式会社が堅調に推移したものの、景気悪化による輸送量の低迷等により減収となりました。一方、営業利益につきましては、燃料単価が下落したこと等により増益となりました。

その結果、営業収益は44億33百万円（前年同期比3.8%減）、営業利益は3億11百万円（同17.0%増）となりました。

当事業の営業収益は、当社グループ営業収益全体の50.7%を占めております。

センター事業

当社の工場内請負事業において、得意先からの合理化要請による作業単価の改定およびインテリア・エレクトロニクス関連の取扱数量の減少等により減収減益となりました。

その結果、営業収益は13億94百万円（前年同期比5.4%減）、営業利益は1億60百万円（同8.9%減）となりました。

当事業の営業収益は、当社グループ営業収益全体の15.9%を占めております。

アセット事業

当社およびロジテムインターナショナル株式会社において、一部得意先との契約終了にともなう保管収入、不動産収入の減少等により減収減益となりました。

その結果、営業収益は15億4百万円（前年同期比5.6%減）、営業利益は2億円（同23.0%減）となりました。

当事業の営業収益は、当社グループ営業収益全体の17.2%を占めております。

その他事業

ロジテムベトナムNo.1（LOGITEM VIETNAM CORP. NO. 1）の旅客自動車運送事業が堅調に推移したものの、ロジテムエンジニアリング株式会社およびロジテムタイランド（LOGITEM（THAILAND）CO., LTD.）における施工関連事業の減少、ロジテムインターナショナル株式会社およびロジテムタイランド（LOGITEM（THAILAND）CO., LTD.）の輸出入取扱件数の減少等により減収減益となりました。

その結果、営業収益は14億11百万円（前年同期比10.4%減）、営業利益は1億54百万円（同1.4%減）となりました。

当事業の営業収益は当社グループ営業収益全体の16.1%を占めております。

② 所在地別セグメント

日本

国内グループ会社におけるインテリア・エレクトロニクスを中心とした取扱数量の減少等により減収減益となりました。

その結果、営業収益は77億61百万円（前年同期比4.7%減）、営業利益は7億58百万円（同2.2%減）となりました。

アジア

円高の進行による営業収益の目減りに加え、ロジテムタイランド（LOGITEM(THAILAND)CO.,LTD.）におけるインテリア関連にともなう施工関連事業の減少および輸出入取扱件数の減少等により減収となりました。一方、営業利益につきましては、ロジテムベトナムNo.1（LOGITEM VIETNAM CORP.NO.1）における旅客自動車運送事業において燃料単価が下落したこと等により増益となりました。

その結果、営業収益は9億83百万円（前年同期比11.2%減）、営業利益は1億95百万円（同3.1%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債、純資産の状況

(資産)

流動資産は、受取手形及び営業未収入金が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べて2.3%減少し、81億31百万円となりました。固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.1%増加し、229億98百万円となりました。この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて0.2%増加し、311億30百万円となりました。

(負債)

流動負債は、短期借入金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べて0.4%増加し、101億98百万円となりました。固定負債は、長期借入金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べて、1.5%減少し、101億34百万円となりました。この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて0.5%減少し、203億32百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、為替換算調整勘定が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べて1.5%増加し、107億97百万円となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、21億45百万円となり、前第1四半期連結累計期間末と比較して86百万円の増加となりました。当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権が4億34百万円減少した他、減価償却費2億64百万円の計上があったことにより、6億59百万円の資金の増加（前年同期比2億62百万円増）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出が1億83百万円、無形固定資産の取得による支出が1億11百万円、定期預金の増加が95百万円あったことにより、4億31百万円の資金の減少（前年同期比18百万円減）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入が4億円あったものの、長期借入金の返済による支出が7億47百万円あったことにより、2億48百万円の資金の減少（前年同期比4億95百万円増）となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

第1四半期の業績については予想通りに推移しており、第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想の修正はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当する事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 棚卸資産の評価方法

当第 1 四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算出する方法によっております。また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積もり、簿価切下げを行う方法によっております。

② 一般債権の貸倒見積高の算定方法

貸倒実績率が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められる場合に、前連結会計年度末に算定した貸倒実績率等の合理的な基準を使用して一般債権の貸倒見積高を算定しております。

③ 繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断については、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められますので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当する事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,511,589	2,375,163
受取手形及び営業未収入金	4,250,135	4,645,385
その他	1,394,430	1,325,806
貸倒引当金	△24,266	△23,394
流動資産合計	8,131,887	8,322,960
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,123,484	6,193,500
土地	6,809,773	6,809,773
その他(純額)	1,595,592	1,397,363
有形固定資産合計	14,528,850	14,400,637
無形固定資産	1,013,826	924,954
投資その他の資産		
敷金及び保証金	5,920,083	5,911,546
その他	1,966,229	1,950,539
貸倒引当金	△430,055	△429,612
投資その他の資産合計	7,456,257	7,432,472
固定資産合計	22,998,934	22,758,064
資産合計	31,130,822	31,081,025
負債の部		
流動負債		
営業未払金	1,911,407	2,178,839
短期借入金	3,831,340	3,655,740
引当金	109,011	326,544
その他	4,347,193	3,994,642
流動負債合計	10,198,952	10,155,766
固定負債		
社債	1,220,000	1,220,000
長期借入金	6,102,853	6,267,588
退職給付引当金	385,045	366,716
役員退職慰労引当金	347,178	347,874
その他	2,078,960	2,085,258
固定負債合計	10,134,038	10,287,439
負債合計	20,332,991	20,443,205

(単位：千円)

	当第 1 四半期連結会計期間末 (平成21年 6 月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年 3 月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,145,955	3,145,955
資本剰余金	3,190,060	3,190,060
利益剰余金	4,545,642	4,582,901
自己株式	△36,285	△36,285
株主資本合計	10,845,373	10,882,632
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△1,645	△24,031
為替換算調整勘定	△326,708	△460,388
評価・換算差額等合計	△328,353	△484,419
少数株主持分	280,810	239,607
純資産合計	10,797,830	10,637,819
負債純資産合計	31,130,822	31,081,025

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第 1 四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成20年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成21年 4 月 1 日 至 平成21年 6 月 30 日)
営業収益	9,253,201	8,744,115
営業原価	8,393,112	7,917,341
営業総利益	860,088	826,774
販売費及び一般管理費		
人件費	423,228	449,218
その他	261,401	259,197
販売費及び一般管理費合計	684,630	708,416
営業利益	175,458	118,357
営業外収益		
受取利息	1,493	2,264
受取配当金	2,662	3,303
受取手数料	5,692	4,981
持分法による投資利益	—	3,072
その他	6,503	3,832
営業外収益合計	16,352	17,454
営業外費用		
支払利息	58,162	59,530
持分法による投資損失	2,398	—
その他	5,375	3,513
営業外費用合計	65,936	63,044
経常利益	125,874	72,767
特別利益		
固定資産売却益	4,060	2,353
貸倒引当金戻入額	1,862	1,364
その他	—	220
特別利益合計	5,922	3,938
特別損失		
前期損益修正損	16,688	—
固定資産売却損	1,919	677
貸倒引当金繰入額	6,031	—
特別損失合計	24,638	677
税金等調整前四半期純利益	107,158	76,028
法人税、住民税及び事業税	43,451	46,162
法人税等調整額	18,209	△2,995
法人税等合計	61,660	43,166
少数株主利益	7,414	15,371
四半期純利益	38,084	17,490

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	107,158	76,028
減価償却費	216,049	264,454
貸倒引当金の増減額(△は減少)	13,141	620
受取利息及び受取配当金	△4,156	△5,567
支払利息	58,162	59,530
持分法による投資損益(△は益)	2,398	△3,072
有形固定資産売却損益(△は益)	△2,141	△1,676
売上債権の増減額(△は増加)	259,019	434,168
未払消費税等の増減額(△は減少)	26,351	90,919
仕入債務の増減額(△は減少)	△253,087	△287,024
賞与引当金の増減額(△は減少)	△201,346	△219,156
退職給付及び役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	11,527	14,838
その他	279,702	322,637
小計	512,777	746,701
利息及び配当金の受取額	3,986	5,353
利息の支払額	△46,409	△52,186
法人税等の支払額	△73,567	△40,164
営業活動によるキャッシュ・フロー	396,787	659,703
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△415,083	△183,216
有形固定資産の売却による収入	6,061	5,166
無形固定資産の取得による支出	△8,973	△111,514
定期預金の純増減額(△は増加)	43,000	△95,000
敷金及び保証金の差入による支出	△57,057	△12,770
預り保証金の返還による支出	—	△83,948
預り保証金の受入による収入	—	31,869
その他	△17,554	18,019
投資活動によるキャッシュ・フロー	△449,607	△431,394
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△202,960	165,217
長期借入れによる収入	1,100,000	400,000
長期借入金の返済による支出	△594,845	△747,329
リース債務の返済による支出	—	△11,187
配当金の支払額	△54,750	△54,749
その他	—	△96
財務活動によるキャッシュ・フロー	247,444	△248,144
現金及び現金同等物に係る換算差額	△76,841	60,314
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	117,783	40,478
現金及び現金同等物の期首残高	1,940,542	2,104,720
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,058,326	2,145,199

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

	貨物自動車 運送事業 (千円)	配送センター 事業 (千円)	その他事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
営業収益						
(1) 外部顧客に対する 営業収益	4,693,754	2,291,424	2,268,021	9,253,201	—	9,253,201
(2) セグメント間の内部 収益又は振替高	48,519	909	114,663	164,092	(164,092)	—
計	4,742,273	2,292,334	2,382,685	9,417,293	(164,092)	9,253,201
営業利益	232,536	306,416	412,877	951,829	(776,371)	175,458

(注) 1 事業区分の方法は、業務の種類、性質等の類似性を勘案しております。

2 区分の主な内容

- ① 貨物自動車運送事業……………一般貨物自動車運送事業、貨物利用運送事業
- ② 配送センター事業……………倉庫業、流通代行業
- ③ その他事業……………作業請負、一般港湾運送事業、不動産事業(宅地建物取引業)

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

	貨物自動車 運送事業 (千円)	センター 事業 (千円)	アセット 事業 (千円)	その他事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
営業収益							
(1) 外部顧客に対する 営業収益	4,433,926	1,394,171	1,504,857	1,411,160	8,744,115	—	8,744,115
(2) セグメント間の内部 収益又は振替高	3,170	1,202	6,886	2,156	13,416	(13,416)	—
計	4,437,096	1,395,373	1,511,744	1,413,317	8,757,532	(13,416)	8,744,115
営業利益	311,843	160,247	200,785	154,164	827,041	(708,683)	118,357

(注) 1 事業区分の方法は、業務の種類、性質等の類似性を勘案しております。

2 区分の主な内容

- ① 貨物自動車運送事業……………一般貨物自動車運送事業、貨物利用運送事業
- ② センター事業……………作業請負、荷役、流通代行業
- ③ アセット事業……………保管、不動産事業(宅地建物取引業)
- ④ その他事業……………一般港湾運送事業、旅客運送事業、施工事業

3 事業区分の変更

事業区分の方法について、従来は、「貨物自動車運送事業」、「配送センター事業」及び「その他事業」の3区分としておりましたが、当第1四半期連結累計期間より基幹システムの会計システム等が整備されたことに伴い、当社グループの事業実態をより明確に表示することが可能になったため、事業形態の性質、収益性をより的確に反映した事業区分への見直しを行いました。その結果、従来「貨物自動車運送事業」、「配送センター事業」及び「その他事業」と表示していた区分を「貨物自動車運送事業」、「センター事業」、「アセット事業」及び「その他事業」の4区分に変更いたしました。

なお、前第1四半期連結累計期間において当第1四半期連結累計期間の事業区分によった場合の事業の種類別セグメント情報は、次のとおりであります。

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

	貨物自動車 運送事業 (千円)	センター 事業 (千円)	アセット 事業 (千円)	その他事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
営業収益							
(1) 外部顧客に対する 営業収益	4,610,733	1,473,731	1,594,565	1,574,169	9,253,201	—	9,253,201
(2) セグメント間の内部 収益又は振替高	19,827	—	6,603	744	27,174	(27,174)	—
計	4,630,561	1,473,731	1,601,168	1,574,913	9,280,375	(27,174)	9,253,201
営業利益	266,574	175,811	260,823	156,325	859,535	(684,076)	175,458

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

	日本 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
営業収益					
(1) 外部顧客に 対する営業収益	8,146,212	1,106,988	9,253,201	—	9,253,201
(2) セグメント間の内部 収益又は振替高	128,015	26,221	154,237	(154,237)	—
計	8,274,228	1,133,209	9,407,438	(154,237)	9,253,201
営業利益	775,520	189,452	964,973	(789,514)	175,458

(注) 1 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2 日本以外の区分に属する主な国又は地域の内訳は次のとおりであります。

(1) アジア……………ベトナム、中国、台湾、タイ

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

	日本 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
営業収益					
(1) 外部顧客に 対する営業収益	7,761,111	983,004	8,744,115	—	8,744,115
(2) セグメント間の内部 収益又は振替高	139,977	27,910	167,887	(167,887)	—
計	7,901,088	1,010,914	8,912,003	(167,887)	8,744,115
営業利益	758,407	195,247	953,655	(835,297)	118,357

(注) 1 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2 日本以外の区分に属する主な国又は地域の内訳は次のとおりであります。

(1) アジア……………ベトナム、中国、台湾、タイ

【海外営業収益】

前第 1 四半期連結累計期間(自 平成20年 4 月 1 日 至 平成20年 6 月30日)

	アジア	計
I 海外営業収益(千円)	1,128,865	1,128,865
II 連結営業収益(千円)	9,253,201	9,253,201
III 連結営業収益に占める 海外営業収益の割合(%)	12.2	12.2

(注) 1 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2 各区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

(1) アジア……………ベトナム、中国、台湾、タイ

3 海外営業収益は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における営業収益であります。

当第 1 四半期連結累計期間(自 平成21年 4 月 1 日 至 平成21年 6 月30日)

	アジア	計
I 海外営業収益(千円)	1,022,804	1,022,804
II 連結営業収益(千円)	8,744,115	8,744,115
III 連結営業収益に占める 海外営業収益の割合(%)	11.7	11.7

(注) 1 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2 各区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

(1) アジア……………ベトナム、中国、台湾、タイ

3 海外営業収益は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における営業収益であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし